

【第二回目】 障害年金の対象となる疾病とは

今回は、現役サラリーマン等が障害年金の対象となる疾病を挙げております。

1. 障害年金対象の疾病

障害年金は、傷病名によって支給されるものではありません。

例えば、現役世代では次のようなことが考えられるでしょう。

- ・勤務中の事故で、手足に障害を負い、日常生活に支障がある場合
- ・長年、糖尿病を患っていたが、人工透析を週に3～4日受けることになった場合
- ・人間ドックで直腸ガンが発見され、人工肛門をつけた場合
- ・喘息障害が続き診断の結果、肺気腫とわかり酸素での生活になった場合
- ・統合失調症と診断されたが、薬物療法をしながら勤務を続けている場合
- ・脈拍が遅くなり、ペースメーカーをつけた場合

下記は、現役サラリーマン等が、なりうる可能性が高い傷病名を挙げております。あくまで参考です。詳細は、障害年金専門の社会保険労務士にご相談下さい。

(下線部分は、現役サラリーマン等が罹ると思われるものです)

	部位	傷病名
1.	眼の障害	白内障、緑内障、ぶどう膜炎、眼球萎縮、癒着性角膜白斑、網膜脈絡膜萎縮、網膜色素変性症、糖尿病性網膜症、網脈血管硬化症、網膜中心性静脈血栓症、視神経萎縮、
2.	聴覚の障害	メニエール病、感音性難聴、 <u>突発性難聴</u> 、頭部外傷又は音響外傷による内耳障害、薬物中毒による内耳障害、特発性両側性感音性難聴、 <u>神経性難聴</u> 、混合性難聴、ストマイ難聴
3.	鼻腔機能の障害	外傷性鼻科疾患
4.	咀嚼、嚥下機能、音声または言語機能の障害	咽頭摘出術後遺症、上下顎欠損、咽頭腫瘍、喉頭がん、脳血栓による言語障害
5.	上肢の障害	<u>上肢又は下肢の離断又は切断障害</u> 、上肢又は下肢の外傷性運動障害、脳卒中、脳軟化症、重症筋無力症、関節リウマチ、ピュルガー病、脊髄損傷、
6.	下肢の障害	進行性筋ジストロフィー、膠原病、多発性硬化症、小児麻痺、ポリオ、ポストポリオ症候群、 <u>パーキンソン病</u> 、もやもや病、ギランバレー症候群、全身性エリマトーデス、ベーチェット病、ヤコブ病、骨髄異形性症候群、球脊髄性筋萎縮症、痙性対麻痺、先天性股関節脱臼、脊髄小脳変性症、低酸素脳症、多
7.	体幹・脊柱の障害	発性硬化症、梨状筋症候群、脳性麻痺、糖尿病性壊死、線維筋痛症、脳脊髄液減少症(脳脊髄液漏出症)
8.	肢体機能の障害	
9.	平衡機能の障害	メニエール病、上記(上肢、下肢、体幹・脊柱、肢体)の傷病で小脳、脳幹の障害のあるもの

10.	精神の障害	老年及び初老期認知症、その他の老年性精神病、脳動脈硬化症に伴う精神病、アルコール精神病、頭蓋内感染に伴う精神病、 <u>統合失調症</u> 、 <u>気分障害</u> （うつ病）、 <u>躁うつ病</u> （双極性障害）、非定形精神病、 <u>てんかん性精神病</u> 、精神発達遅滞、 <u>アスペルガー症候群</u> 、 <u>広汎性発達障害</u> 、 <u>高次機能障害</u> 、 <u>若年性アルツハイマー</u> 、 <u>ダウン症候群</u> 、
11.	神経系統の障害	ヤコブ病、悪性神経膠腫、進行性多巣性白質性脳症、糖尿病性神経障害疼痛、神経痛を伴う病気
12.	呼吸器疾患による障害	肺結核、じん肺、気管支喘息、慢性気管支炎、膿胸、肺線維症、肺気腫
13.	心疾患による障害	慢性心包炎、リウマチ性心包炎、慢性虚血性心疾患、 <u>冠状動脈硬化症</u> 、 <u>狭心症</u> 、 <u>僧帽弁閉鎖不全症</u> 、 <u>大動脈弁狭窄症</u> 、 <u>心筋梗塞</u> 、 <u>完全房室ブロック</u> 、 <u>拡張型心筋症</u> 、 <u>洞不全症候群</u> 、 <u>帽弁閉鎖不全症</u> 、 <u>肺動脈性高血圧症</u> 、 <u>心不全</u> 、 <u>肺血栓塞栓症</u>
14.	腎疾患による障害	慢性腎炎、ネフローゼ症候群、慢性糸球体腎炎、慢性腎不全、ループス腎炎、糖尿病性腎症
15.	肝疾患による障害	肝硬変、多発性肝腫瘍、肝ガン、慢性肝炎
16.	血液・造血器疾患による障害	再生不良性貧血
17.	代謝疾患による障害	糖尿病、糖尿病性と明示された全ての合併症
18.	悪性新生物による障害	<u>胃がん</u> 、 <u>直腸がん</u> 、 <u>肺がん</u> 、 <u>膀胱腫瘍</u> 、 <u>喉頭がん</u> 、 <u>肝臓がん</u> 、 <u>潰瘍性大腸炎</u> 、 <u>人工肛門</u> 、 <u>新膀胱等増設</u>
19.	高血圧による障害	悪性高血圧、高血圧性心疾患、高血圧性腎疾患
20.	その他の疾患による障害	難病、HIV感染症、クローン病、化学物質過敏症、日光過敏症、尿路変更術、 <u>人工肛門設置</u> 、 <u>新膀胱増設</u> 、 <u>臓器移植</u> 、慢性疲労症候群、化学物質過敏症、 <u>遷延性意識障害</u> （植物状態）
21.	重複傷病	身体機能の障害や精神の障害が重複する場合（傷病名は省略）

以上